

## 議会運営委員会記録

1 日 時 令和元年9月19日（木曜日）

開 会 午後 1時29分

閉 会 午後 1時39分

2 場 所 第2委員会室

3 出席委員 10人

委員長 金 厚 有 豊

副委員長 佐 藤 則 寿

委 員 押 田 大 祐

// 江 西 照 康

// 高 田 真 里

// 高 道 秋 彦

// 東 篤

// 成 田 光 雄

// 高 田 重 信

// 柞 山 数 男

4 欠席委員 0人

## 5 委員外議員として出席した者

議 員	木 下 章 広
//	島 隆 之
//	金 井 毅 俊
//	大 島 満
//	尾 上 一 彦
//	赤 星 ゆかり
//	村 上 和 久

## 6 職務のために出席した者

### 【議会事務局】

局長	島 静一
理事（事務局次長）	浦野 弘司
参事（庶務課長）	中村 敏之
参事（議事調査課長）	福原 武
議事調査課長代理	石黒 隆司
議事調査課副主幹（議事係長）	中山 崇
議事調査課調査係長	牧野 仁美
議事調査課主査	酒井 優

## 7 会議の概要

委員長 ただいまから、議会運営委員会を開会いたします。

〔傍聴の申込み（5名）を許可〕

〔報道機関のテレビカメラ撮影を許可〕

委員長 まず、委員会記録の署名委員に高田 重信委員、柞山委員を指名いたします。

本日の協議事項は、お手元に配付のとおりであります。

初めに、協議事項1番目、さきの6月定例会で本委員会に付託され、継続審査となっておりました令和元年分請願第5号 議員の政治倫理に関する条例制定の請願を議題といたします。

請願文書表は、お手元に配付のとおりであります。

審査に入ります前に、私のほうから1点御報告を申し上げます。

お手元に配付のとおり、木下議員から令和元年9月17日付けで本請願の紹介議員取消申出書が提出されました。

木下議員からは同様の申出書がさきの6月定

例会でも提出されておりますが、その際は、6月定例会最終日に採決を行い、起立少数で取消しの申し出は承認されておられません。そして、今回、新たに同趣旨の申出書が提出されたことから、今定例会最終日である9月26日の本会議において、令和元年分請願第5号が議題となる前にこの件を議題として、採決を行う予定でありますので、御承知おきください。

それでは、審査に入ります。

本請願について御意見等はありませんか。

東委員

本請願はさきの6月議会で継続審査となっております。この請願文書表の中にも書いてございますが、富山市議会基本条例については各派代表者会議でも議論が前に進まないという状況ですので、ここは継続審査になっている本請願の採択に向かっていく一市議会としてしっかりと議会を変えていくんだという意思を表明するためにも一必要があると思いますので、社民党会派はこの請願を採択すべきという意見です。

高田 重信委員

自民党としては継続審査にしたいと思います。さきの各派代表者会議では、議長から政治倫理条例に関する勉強会を開催したいというこ

とでありました。それを踏まえて、この条例やいろいろな考え方について議員各位がしっかりと勉強していく必要があるということから、継続審査としたいと思います。

佐藤委員

公明党といたしましても、今ほどの自民党の意見と同様になりますが、今、議会として政治倫理条例の制定に向けた勉強会もするというふうに私は認識しております。

私どもは同条例の検討について議会改革検討調査会で提案もしている立場ですので、この請願については継続審査として、しっかりと勉強していくということによろしいかと思えます。

委員長

ほかにはないようですので、この程度にとどめます。

今ほど、本請願を継続審査としてはどうかとの御意見がありました。そこで、継続審査についてお諮りいたします。

本請願を継続審査とすることに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

委員長

挙手多数であります。

よって、本請願を継続審査とすることに決定いたしました。

以上で、本委員会に付託されました請願の審査を終了いたします。

委員各位に御相談申し上げます。

委員長報告については、正・副委員長に御一任願いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

それでは、そのように取り計らいます。

次に、協議事項2番目、各会派で御検討をいただくことになっておりました意見書・決議についてであります。

それでは、各会派で御検討いただきました結果を順次お聞かせください。

まず、1番目の「地方創生のさらなる推進を求める意見書」について、御意見をお聞かせください。

佐藤委員

賛成です。

東委員

賛成です。

委員長

全会一致でありますので、議運として議員提出議案とすることに決定いたしました。

次に、2番目の「太陽光発電の適切な導入に向けた制度設計と運用を求める意見書」について、御意見をお聞かせください。

高田 重信委員 調査・研究です。

東委員 賛成です。

委員長 全会一致ではありませんので、議運としては議員提出議案として取り扱わないことに決定いたしました。

次に、3番目の「高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書」について、御意見をお聞かせください。

高田 重信委員 いくつかの項目の文言について修正をしていただければ、自民党は賛成です。修正箇所について、公明党には伝えてあります。

佐藤委員 文言修正で結構でございます。

東委員 現状の意見書で賛成なのですが、文言修正がどのようになるのかによって反対ということもありますので。

委員長 全会一致ではありませんので、議運としては、

今のところ社民党の結論待ちという状態にしたいと思います。

次に、4番目の「水産業の体質強化を求める意見書」について、御意見をお聞かせください。

高田 重信委員 調査・研究です。

東委員 調査・研究です。

委員長 全会一致ではありませんので、議運としては議員提出議案として取り扱わないことに決定いたしました。

次に、5番目の「核兵器禁止条約への参加を求める意見書」について、御意見をお聞かせください。

高田 重信委員 反対です。

佐藤委員 反対です。

委員長 全会一致ではありませんので、議運としては議員提出議案として取り扱わないことに決定いたしました。

次に、6番目の「消費税率10%への増税に反対する意見書」について、御意見をお聞か



せください。

高田 重信委員 反対です。

佐藤委員 反対です。

委員長 全会一致ではありませんので、議運としては議員提出議案として取り扱わないことに決定いたしました。  
それでは、ここまでの協議内容について、事務局から確認させます。

議事調査課長 ただいまの協議結果について確認をいたします。  
現時点で全会一致となったものは1番の「地方創生のさらなる推進を求める意見書」だけでございます。  
2番から6番までにつきましては全会一致にならなかったということでございます。  
したがって、1番については、議員提出議案第17号で高田 真里委員から提案をお願いしたいと思います。

高田 重信委員 3番について、修正する文言は公明党に渡してあります。

議事調査課長 あとは社民党さんが……。

東委員 その修正の内容を確認させていただきたいと思いますが、賛成ということ想定して、どなたか提案者をもう決めても……。

（「そのほうがいい」と発言する者あり）

議事調査課長 それでは、3番の「高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書」につきましては、文言を調整した上で全会一致になるという想定をいたしまして、議員提出議案第18号で高道委員から提案をお願いします。

委員長 ただいまの説明のとおりでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 それでは、そのように決定いたします。  
最後に、委員会視察について、御相談いたします。  
まず、視察日程及び視察先につきましては、皆さんに事前に御都合をお伺いし、お知らせしておりましたとおり、10月30日（水曜日）、31日（木曜日）の1泊2日の行程で、

東京都板橋区及び目黒区を視察したいと思  
います。

いずれも視察項目については、「議会BCP  
及び議会運営について」であります。

以上のとおり実施することに御異議ありませ  
んか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

それでは、そのように決定いたします。

議長に対しましては、この後、委員派遣承認  
要求書を提出し、承認を得ることといたしま  
す。

なお、2日間の行程の詳細については、正・  
副委員長に御一任いただき、委員各位へは、  
決定次第、速やかに御案内したいと思いま  
す。最後に、委員会視察における決定事項につ  
いて改めて、皆さんにお伝えいたします。

1つ、委員は委員会視察の全日程を全うする  
ものとする。

2つ、原則として、委員会視察終了後は、引  
き続き他都市に所用がある場合においても、  
富山市に一度戻る。やむを得ない場合は、議  
長の承諾を得る。

3つ、委員会視察において、飲食のための負  
担金を徴収する。

4つ、原則として、10月31日までに  
行なう委員会視察における服装は軽装とする。

以上でありますので、御承知おき願います。

以上で、本日の協議事項は終了いたしました。

これをもって、本日の議会運営委員会を閉会  
いたします。

令和元年9月定例会  
(令和元年9月19日)  
議会運営委員会記録署名

委員長 金 厚 有 豊

署名委員 高 田 重 信

署名委員 柞 山 数 男